



# 知小だより

学校ホームページ : <http://www.shirisho.club/>

## 学校教育目標

- ◎ 「あかるく」…徳育
- ◎ 「たくましく」…体育
- ◎ 「のびゆく子」…知育
- < 「地域の人々」…郷育 >

令和2年12月25日

知内町立知内小学校

知小

## 「『自信』について その2」

校長 樫野 人 範

令和2年もあと1週間あまり。12月は例年になく厳しい冷え込みとなりました。テレビや新聞等では、北海道はもとより全国各地で豪雪による様々な被害が報じられました。しかし、本校の子供たちは寒さの中でも本当に元気いっぱいです。休み時間ともなると体育館とグラウンドには明るい声が響きます。そして、グラウンドには子供たちが創った雪だるまがあちらこちらに点在しています。そんなエネルギーをいっぱいためこんだ子供たちを学校に送り出して下さる保護者の皆様に、心より感謝しております。

さて、前回は「『自信』について」と題して「『自信がない』とは、失敗を想像した状態で、『自信がある』とは成功を想像できる状態のこと。つまりは脳の状態のことだから、自分でコントロールできる。」ということをお伝えしました。今回は「その2」ということで、「根拠のない自信を育む」ことについて、考えてみたいと思います。

自信というものが、いくら「自分でコントロールできる」とは言っても、そこにはどうしても、個人差が生じてしまいます。人から見れば、「あの人はすごい人だなあ」と思われるようなことをしたとしても、当の本人が「全然ダメだ」と思ってしまえば、その経験は自信にはなりません。謙遜ならまだしも、本心で「何も事をなしたことがない」とか、「障壁を乗り越えたことがない」などと、否定的に自分のことを捉えてしまえば、自信が生まれることはないでしょう。

そこで、大切になってくるのが「根拠のない自信」なのです。この「根拠のない自信」を理解する前に、まず「根拠のある自信」について考えてみましょう。これは、たとえば、勉強がよくできるとか、体力があって運動が得意などということです。比較対象（他者や数値など）があって、それを超えている自分に対して抱く自信とでも言いましょうか？しかし、これを追求していったとしても、上には上がいるもので、自分よりもっと優れた相手に出会い、簡単に劣等感に苛まれることは、ありがちなことです。すっかり自信喪失して立ち直れない、やはり自分はダメな人間だと、自分で自分にレッテルを貼ってしまう人もいます。自分は、あの人以上にできない、この人以上に劣っていると決めつけ、思い込み、負の連鎖に陥っていくこともあると思います。

ではいよいよ「根拠のない自信」です。これは、比較対象のない、純粋に自分を信じるという意味での自信と言えます。「自分はきっと大丈夫」「他にも方法があるはずだ」「助けを借りて乗り越えよう」などと、常に前を向いていられる状態、つまり「成功を想像できる状態」です。根拠のある自信とない自信、どちらも、生きていく上では必要ですが、残念なことに「根拠のない自信」は自分だけでは生み出せないのです。これは自分が丸ごと、あるがままに、無条件に受け入れられた経験からしか生まれません。そして、その時期が多いほど、安心して自立していくのが人間の育ちなのです。乳幼児期の子供に親が注ぐ無垢の愛情にたっぷり浸った子は、学びと育ちの歩みを止めることはありません。

さあ、今からでも遅くはありません。明日からの冬休み中、「愛してる」「信じてる」「大切だ」という親の思いを様々な言葉や態度で伝えてみませんか？そうすれば、きっと子供たちは根拠のない自信満々で色々な課題に立ち向かってくれることと思います。3学期始業式の日、安心感に満ち、笑顔溢れる子供たちに会えることを楽しみにしています。

今年1年、保護者、地域の皆様には、大変お世話になりました。新しい年が幸多い1年になることをお祈りしております。3学期もどうぞよろしく願い申し上げます。

## 緑化活動啓発作品コンクール入賞

おめでとうございます。

渡島西部営林署より、緑化活動啓発作品への入賞者について発表がありました。13年連続で受賞している本コンクールで、今年は、2名の入賞を果たすことができました。

### 【ポスター原画小学校の部】

優秀賞  
奨励賞

冬季休業中の緊急連絡先は以下の通りになります。

■12月28日(月)と1月5日(火)  
以降は知内小学校もしくは各学級担任まで、お願いします。

■12月29日(火)～1月4日(月)  
の閉庁期間中は知内小学校 教頭 までお願いします。

## 「ありがとう」の気持ちを地域の方へ 今年も…

本校では、小学校の教育活動を支えてくださっている方々へ感謝の気持ちをこめて「ありがとうの会」を開いています。たくさんの地域の方々を招き開いている本会も、今年は、お手紙をおくることで感謝の気持ちを伝えることになりました。

街頭での交通指導など地域の方々には今年も大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

来年は、いっしょにゲームをしたりお話をしたり、楽しむことができれば良いですね。

感染症対策をとりながらの体力作り「縄跳びチャレンジ」です。距離をとるために縦に並びます。カウントする人は間を空けて。

# 風 あが れ!

## ドッジボール少年団 練習スタート

ドッジボール少年団の活動が始まりました。6年生が練習内容を考え、進めるなど、リーダーシップを発揮しています。コロナ禍での活動となります。感染予防に努めながら、頑張っているところです。



ボール、今年から変わりました！軽くて、少し柔らかくなりました。

## 【1月 行事予定】

13日(水) 始業式(給食あり)

21日(木) M委員会

22日(金) 各種委員会

27日(水) 全校朝会

28日(木) 合同宿泊学習 1日目(5年)

29日(金) 合同宿泊学習 2日目(5年)

## 各種相談窓口のご紹介

子供に関する相談は、学校のほか町教育委員会でも受け付けていますが、その他の機関にも窓口が用意されています。

悩み事、困り事がある場合には、是非ご利用ください。

## 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

### ●電話相談

☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

### ●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

### ●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>